

職位/Position 准教授 教員氏名/ Name 新谷 理/SHINTANI Osamu	オフィスアワー/Office hours 月曜4限 木曜2限	研究室/Office number 紀尾井町3F
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity 日本会計学会、日本管理会計学会、日本経済会計学会		
ゼミ名/Seminar 「企業価値の研究」または「数学の学びと児童図書に関する研究」または「グラフに関する研究」		
2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of sophomore studies. 1.初級簿記：中級簿記 2.ファイナンスの基礎Ⅰ・Ⅱ 3.ビジネスデータ分析A		
研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度（3年次）/First year(Junior's studies) 以下の3つの研究の柱にしようと考えております。学生は自由意志でどの研究を中心にするのかを選べます。 1. 児童図書に関する研究 とかく抽象的で倦厭されがちな数学ですが、実社会においては極めて有益な知識であり、幅広い分野で利用されております。数学を楽しく学ぶことを児童図書との関連から研究していきたいと思っております。 2. グラフに関する研究 様々なデータをビジュアル化したグラフは、近年のビジネスシーンで大きく活躍しております。2024年度はコロプレス・マップを学習していきたいと思っております。 3. 企業価値の研究 教員の本来の専攻分野です。企業価値の算出を極めたい学生の参加は歓迎します。 なお、本研究室は現在2024年度の千代田学に応募しております。千代田学に採択された場合は、「児童図書に関する研究」と「グラフに関する研究」を専攻する学生は、自動的にこの研究に協力することになります。		
II. 次年度（4年次）/Second year (Senior's studies) 就職活動の支援と卒業論文の完成の2つをテーマとして運営を行っていききたいと考えております。		
III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others 上記の3つのメインテーマから、各自の興味に応じて選択してください。なお千代田学に採択された場合については、発表会や関連イベントなどへの参加にも協力してもらいます。		
教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books チームごとに教科書や課題を指定していきたいと思っております。また日々の新聞やビジネス誌の特集などを読んで、皆で意見を交わす場を毎週設けたいと思っております。発表当番に当たった際の準備やキャッチアップしていく努力を各学生には求めます。		
ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) 学生が自主的に活動できるような形式でのゼミ運営を心掛けます。 ゼミ生が希望するのであれば、合宿や各種イベントの参加については可能な限り協力いたします。		
ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments 「考える」、「発言する」、「手を動かす」の3点を重視します。これらの力は皆様が今後社会人として長い人生を生きていくうえで必要な武器となります。2年間のゼミでの学習の中で、各々がこれらの3点を伸ばしていくための努力を必須とします。		